

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	経絡経穴概論 I ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等21年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	鍼灸科 1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期
5. 単位数	2単位
6. 担当講師	篠原 勝
7. 授業形式	講義
8. 授業の目標	経絡・経穴とは何か。その流注を理解する。取穴時の指標となる部位の名称などを覚える。
9. 成績評価	期末試験に中間試験の結果と平常点（小テストや出席、授業態度等）を加味して評価する。
10. 受講上の注意	人体の部位名や東洋医学的用語等、見慣れない言葉がたくさん出てきます。まずは慣れるようにしましょう。読めない漢字にはふりがなをふるようにしましょう。
11. 教科書	『新版 経絡経穴概論 第2版』 公益社団法人 東洋療法学校協会編 医道の日本社
12. 副読本	『解剖学 第2版』 公益社団法人 東洋療法学校協会編 医道の日本社 『新版 東洋医学概論』 公益社団法人 東洋療法学校協会編 医道の日本社 『針灸学【経穴篇】』 天津中医薬大学、学校法人後藤学園（編）東洋学術出版社
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	第1章 経絡・経穴の基礎	東洋医学の概要（陰陽五行、相生相克関係、気血）、解剖学（主な骨の名前、方向）
2		三陰三陽、正経十二経脈全体の流れ。経脈の属絡関係
3		奇経八脈、経別、絡脈、腧穴、骨度法
4		要穴の概略
5	第2章 経脈・経穴	解剖学的肢位と方向に関する用語、体表指標
6		督脈、任脈の流注と経穴
①	統合教育科目 I	総復習
7		中間試験
②	統合教育科目 I	試験結果と振り返り授業
8		手の太陰肺経、手の陽明大腸経の流注と経穴
9		足の陽明胃経、足の太陰脾経の流注と経穴
10		手の少陰心経、手の太陽小腸経の流注と経穴
11		足の太陽膀胱経、足の少陰腎経の流注と経穴
12		手の厥陰心包経、手の少陽三焦経の流注と経穴
13		足の少陽胆経、足の厥陰肝経の流注と経穴
14		奇経八脈の流注と経穴
③	統合教育科目 I	総復習
④	統合教育科目 I	総復習
15		期末試験
⑤	統合教育科目 I	振り返り授業

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	経絡経穴概論Ⅱ ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等3年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	鍼灸科 1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期
5. 単位数	2単位
6. 担当講師	岩澤 勉
7. 授業形式	講義
8. 授業の目標	経絡と経穴、経絡と臓腑との関係を理解する。
9. 成績評価	期末試験に中間試験の結果と平常点（小テストや出席、授業態度等）を加味して評価する。
10. 受講上の注意	授業に必要なものを忘れないでください。
11. 教科書	経絡経穴、針灸学経穴編
12. 副読本	鍼灸療法技術ガイドⅠ・Ⅱ
13. 推薦参考図書	黄帝内経「素問・靈枢」

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	東洋医学	東洋医学や経絡経穴に触れる。
2	東洋医学	経絡経穴や東洋医学の名称、人体の部位について知る
3	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（督脉・任脉、肺・大腸）
4	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（脾・胃、心・小腸）
5	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（脾・胃、心・小腸）
①	統合教育科目Ⅰ	総復習
6		中間試験
②	統合教育科目Ⅰ	試験結果と振り返り授業
7	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（膀胱・腎、心包・三焦）
8	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（膀胱・腎、心包・三焦）
9	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（肝・胆）
10	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（奇経八脈）
11	経絡経穴	経絡の走行と経穴。経絡と臓腑の作用について学ぶ（奇経八脈）
12	経絡経穴	五腧穴・五要穴、臓腑との関係について学ぶ。
13	経絡経穴	五腧穴・五要穴、臓腑との関係について学ぶ。
14	経絡経穴	五腧穴・五要穴、臓腑との関係について学ぶ。
③	統合教育科目Ⅰ	総復習
15		期末試験
④	統合教育科目Ⅰ	振り返り授業

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎実技Ⅰ ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等2年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	鍼灸科 1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	手塚 清恵
7. 授業形式	実技
8. 授業の目標	鍼治療の基本的な知識を学び、体の様々な部位に安全に目的の深さや角度で刺鍼できる技術を身につける。
9. 成績評価	期末試験に中間試験の結果と平常点（小テストや出席、授業態度等）を加味して評価する。
10. 受講上の注意	清潔なKCを着用し、身だしなみを整える。準備や後片付けをしっかりと行う。
11. 教科書	『はりきゅう理論』 社団法人 東洋療法学校協会編 医道の日本社 『図解鍼灸臨床手技マニュアル第2版』 尾崎昭弘著 医歯薬出版（株）
12. 副読本	『新版 経絡経穴概論』 社団法人 東洋療法学校協会編 医道の日本社 『図解鍼灸療法技術ガイドⅠ』 矢野忠編集主幹 文光堂
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	鍼の基礎知識／感染症対策	はりきゅう理論p1～p8／p38～42
2	刺鍼の方法と術式	はりきゅう理論p9～p14
3	刺鍼の方法と術式	はりきゅう理論p9～p14
4		片手挿管、刺鍼練習
5		片手挿管、刺鍼練習
6	特殊鍼法	はりきゅう理論p15～p19／片手挿管、刺鍼練習
7		片手挿管、刺鍼手技の確認
8		中間試験／まとめ
9	鍼灸の臨床応用、感染症対策	はりきゅう理論p26～p30、はりきゅう理論p38～p42、片手挿管、刺鍼練習
10	リスク管理	はりきゅう理論p32～p36、手技Mp68～p96、片手挿管、刺鍼練習
11		片手挿管、刺鍼練習（自分への施術）、手技Mp161～p182（下腿部）
12		片手挿管、刺鍼練習（自分への施術）、手技Mp161～p182（下腿部）
13		片手挿管、刺鍼練習（自分への施術）、手技Mp183～p191（大腿部）
14		片手挿管、刺鍼練習（自分への施術）、手技Mp183～p191（大腿部）
15		片手挿管、刺鍼練習（対人施術）、手技Mp161～p182（下腿部）
16		片手挿管、刺鍼練習（対人施術）、手技Mp161～p182（下腿部）
17		まとめ
18		期末試験
19		試験の振り返り
20		まとめ

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎実技Ⅱ ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等3年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	鍼灸科
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	岩澤 勉
7. 授業形式	実技
8. 授業の目標	お灸についての知識と技能の取得
9. 成績評価	期末試験に中間試験の結果と平常点（小テストや出席、授業態度等）を加味して評価する。
10. 受講上の注意	KCや実技道具を忘れないでください。
11. 教科書	配布資料
12. 副読本	はり灸理論、鍼灸療法技術ガイドⅠ・Ⅱ、経絡経穴
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	お灸の体験	お灸とは何なのか、どのような効果があるのかを学ぶ。 お灸の種類や方法、手技などについて知識を取得する。
2	お灸の基礎	艾・艾の生成について。知熱灸の実技。
3	お灸の基礎	灸法の種類について。火傷の処置について。知熱灸の実技。
4	お灸の基礎	灸法の種類について。知熱灸の実技。
5	お灸の基礎	灸の手技について。知熱灸の実技。
6	お灸の基礎	線香について。知熱灸の実技。
7	お灸の基礎	お灸の効果について。知熱灸の実技。
8	確認試験	中間試験 *筆記試験
9	お灸の基礎	お灸の刺激量について。知熱灸の実技。
10	お灸の基礎	熱量の調節について。知熱灸の実技。
11	お灸の基礎	熱の受容器について。知熱灸の実技。
12	お灸の基礎	火傷について。知熱灸の実技。
13	お灸の基礎	火傷について。知熱灸の実技。
14	お灸の基礎	火傷の処置について。知熱灸の実技。
15	お灸の基礎	お灸の過誤について。知熱灸の実技。体への施灸
16	お灸の基礎	知熱灸の実技。体への施灸
17	お灸の基礎	知熱灸の実技。
18		期末試験 *実技試験
19	お灸の基礎	体への施灸
20	お灸の基礎	体への施灸

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	総合実技Ⅰ ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等2年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	鍼灸科 1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	塩野 拓人
7. 授業形式	実技、講義
8. 授業の目標	経脈の流注、経穴の名称および部位を覚え、体表面から実際の経穴を取穴できるようにする。経穴部位に関連する体表指標について、解剖学的名称および部位を覚える。
9. 成績評価	期末試験に中間試験の結果と平常点（小テストや出席、授業態度等）を加味して評価する。
10. 受講上の注意	実技室を使用する際はKCを着用し、適宜、ショートパンツ等を用意すること。東洋医学特有の用語や漢字に慣れ親しむことができるよう、日頃からの学習を期待します。
11. 教科書	『新版 経絡経穴概論 第2版』 社団法人 東洋療法学校協会編 医道の日本社
12. 副読本	『解剖学 第2版』 社団法人 東洋療法学校協会編 医道の日本社 『針灸学（経穴篇）』 日中共同編集 東洋学術出版社
13. 推薦参考図書	『経穴マップ』 王曉明（著） 医歯薬出版 『ツボ単』 形井秀一、高橋研一（監） NTS

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	第1章 経脈経穴の基礎	経穴の概要、取穴実技の概要
2	第1章 経脈経穴の基礎	骨度法、体表指標
3	第2章 経脈・経穴	骨度法、体表指標
4	第2章 経脈・経穴	要穴（原穴）の経穴名、部位、取穴
5		要穴（原穴）の経穴名、部位、取穴
6		要穴（四総穴・八脈交会穴・下合穴）の経穴名、部位、取穴
7		要穴（四総穴・八脈交会穴・下合穴）の経穴名、部位、取穴
8		中間試験
9	第2章 経脈・経穴	経脈の流注、経穴名、部位、取穴（手太陰肺経）
10		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（手少陰心経）
11		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（手厥陰心包経）
12		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（手陽明大腸経）
13		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（手太陽小腸経）
14		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（手少陽三焦経）
15		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（手少陽三焦経）
16		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（督脈）
17		経脈の流注、経穴名、部位、取穴（督脈）
18		
19		期末試験（筆記）
20	第2章 経脈・経穴	経脈の流注、経穴名、部位、取穴（任脈）

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	総合領域Ⅰ ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等1年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	鍼灸科 1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	千木良美歩
7. 授業形式	講義
8. 授業の目標	あはき師の歴史を知り、現代の課題を理解する。
9. 成績評価	期末試験に中間試験の結果と平常点（小テストや出席、授業態度等）を加味して評価する。
10. 受講上の注意	3分の2以上の出席で受験資格を得る 配布資料は授業時に持参をしてください。
11. 教科書	『医療概論』社団法人 東洋療法学校協会篇 医歯薬出版株式会社 『新版 東洋医学概論』社団法人 東洋療法学校協会篇 医道の日本社
12. 副読本	『針灸の歴史 悠久の東洋医術』あじあブックス大修館書店
13. 推薦参考図書	『日本医療史』新村拓 吉川弘文館

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	あはき史について	医学史の意義 はり・きゅうの起源
2	古代の医学と医療	東洋の医学と医療
3	古代の医学と医療	東洋の医学と医療
4	中世の医学と医療	東洋の医学と医療
5	中世の医学と医療	東洋の医学と医療
①	統合教育科目Ⅰ	総復習
6		中間試験
②	統合教育科目Ⅰ	試験結果と振り返り授業
7	中世の医学と医療	東洋の医学と医療
8	近世の医学と医療	東洋の医学と医療
9	近世の医学と医療	東洋の医学と医療
10	近代の医学と医療	東洋の医学と医療
11	近代の医学と医療	東洋の医学と医療
12	近代の医学と医療	東洋の医学と医療
13	現代の医学と医療	現代医学の課題 西欧近代医学
14	現代の医学と医療	現代医学の課題 東洋医学 現代のはり師きゅう師の現状
③	統合教育科目Ⅰ	総復習
15		期末試験
④	統合教育科目Ⅰ	振り返り授業

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	総合領域Ⅱ ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等1年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	鍼灸科 1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	千木良 美歩
7. 授業形式	演習
8. 授業の目標	経穴の取穴に必要な人体の骨・筋の位置や名称を把握することを目的とする。
9. 成績評価	期末試験に中間試験の結果と平常点（小テストや出席、授業態度等）を加味して評価する。
10. 受講上の注意	3分の2以上の出席で受験資格を得る 色鉛筆を用意してください。
11. 教科書	『解剖学』 社団法人 東洋療法学校協会 医歯薬出版株式会社 『ネッター解剖学アトラス』 南江堂 解剖学ワークブック
12. 副読本	
13. 推薦参考図書	『ネッター解剖学カラーリングテキスト』 南江堂

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	全身の骨	全身の骨名
2	上肢・下肢	上肢・下肢の骨
3		上肢・下肢の骨
4		上肢帯・下肢帯の骨
5		上肢帯・下肢帯の骨
6		手・足の骨
①	統合教育科目Ⅰ	総復習
7		中間試験
②	統合教育科目Ⅰ	試験結果と振り返り授業
8		手・足の骨
9		手・足の骨
10	体幹	体幹の骨
11		体幹の骨
12	頭顔面部	頭顔面の骨
13		頭顔面の骨
14		頭顔面の骨
③	統合教育科目Ⅰ	総復習
15		期末試験
④	統合教育科目Ⅰ	振り返り授業

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	職業教育Ⅰ ※実務経験のある教員の授業科目（鍼灸院等2年勤務）
2. 科目分類	応用分野
3. 対象学科	鍼灸科 1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年 前期・後期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	塩野 拓人
7. 授業形式	講義 その他
8. 授業の目標	研修や学会等に取り組み、学校での交流・業界への理解を深めることを目的とする。
9. 成績評価	出席状況、課題・レポートの提出状況などで評価する。
10. 受講上の注意	欠席しないこと（欠席する場合は事前に連絡すること）。 提出物は必ず提出すること。
11. 教科書	
12. 副読本	
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1		ICT研修会
2		講演会
3		講演会後研修会
4		講演会
5		校内学術論文大会
6		校内学術論文大会
7		全日本鍼灸学会 東北支部 A/B講座
8		全日本鍼灸学会 東北支部 A/B講座